学校番号	413

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理総合	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　新地理総合　（帝国書院）　新詳高等地図（帝国書院）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・グローバル化や情報化、少子高齢化など、急激な社会の変化を地理的な視点でとらえる力を身につけましょう。その過程で感じた疑問は、授業や課題を通して解決していけるようにしましょう。
・現代世界における地理的認識を深めながら、地図を読み取ったり、資料を分析するなど地理的な見方・考え方を実践できるようにしましょう。
・主体的に社会の形成に参画する態度が身に付くように、自分の意見を持ちつつ、多様な意見を尊重できるようになりましょう。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図や地理情報システムなどを用いて、方位や時差などについて理解し、世界の人々の生活文化が地理的環境から影響を受けして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 世界各地でみられる地球環境問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。	地図や地理情報システムの適切に活用し、表現している。 世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し,表現している。 世界各地でみられる地球環境問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。	地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究，解決しようとしている。 現代世界の地域構成や地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究し、生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	第1章　地図と地理情報システム	1節　地球上の位置と時差 1　地球上の位置と私たちの生活 2　時差と私たちの生活 2節　地図の役割と種類 1　地球儀と地図 2　身の回りの地図 3　統計地図の種類と利用 4　地理情報システムの利用	a:日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割などについて理解している。 現代世界の地図や地理情報システムなどを用いて、さまざまな地図情報を収集してまとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。 b:地図や地理情報システムについて、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート
	第2章　結び付きを深める現代世界	1節　現代世界の国家と領域 1　現代世界の国家 2　日本の位置や領域 2節　グローバル化する世界 1　国家間の結び付き 2　貿易によって結び付く世界 3　さまざまな交通網の発達 4　世界を結ぶ通信網の発達 5　観光のグローバル化	a:現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国家間の結び付きについて理解している。 b:現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート

1学期	第1章　生活文化の多様性と国際理解	1節　世界の地形と人々の生活 1　大地形と人々の生活 2　変動帯と人々の生活 3　安定地域と人々の生活 4　河川がつくる地形と人々の生活 5　海岸の地形と人々の生活 6　氷河地形・乾燥地形・カルスト地形と人々の生活	a:世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもち、また、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。 b:世界の人々の生活文化について、その生活文化がみられる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目し、主題を設定して、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察、表現している。 c:生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート
		2節　世界の気候と人々の生活 1　気温・降水と人々の生活 2　大気大循環と人々の生活 3　世界の植生と気候区分 4　熱帯の生活 5　乾燥帯の生活 6　温帯の生活 7　亜寒帯・寒帯の生活				
		追究事例　自然2 モンスーンの影響を受ける地域での生活　-東南アジア- 1　モンスーンの影響を受けてきた人々の生活 2　気候を生かした農業と人々の生活				
		3節　世界の言語・宗教と人々の生活 1　世界の言語と人々の生活文化 2　世界の宗教と人々の生活文化				
		追究事例　宗教1 イスラームと人々の生活の関わり　－中央アジア・西アジア・北アフリカ- 1　イスラームを中心とした生活文化 2　乾燥地域で暮らすムスリムの生活文化 3　変化するムスリムの生活				

1学期	第1章　生活文化の多様性と国際理解	追究事例　宗教2 ヒンドゥー教と人々の生活の関わり　ーインドー 1　インドの歩みとヒンドゥー教 2　宗教や自然環境の影響を受けるインドの食生活 3　変化するヒンドゥー教徒の生活				
2学期		4 節　歴史的背景と人々の生活 1　歴史的背景が人々の生活に与える影響				
		追究事例　歴史1 移民の歴史と人々の生活の関わり　ーラテンアメリカー 1　ヨーロッパ社会の影響が強い文化 2　大土地所有制が生み出した社会構造 3　外国資本による工業化と生活の変化				
		追究事例　歴史2 植民地支配の歴史と人々の生活の関わり　ーサハラ以南アフリカー 1　生活文化に残る旧宗主国の影響 2　植民地支配の影響が残るアフリカの産業 3　人々の生活の変化と経済成長への取り組み				
		追究事例　歴史3 国家体制の変化と人々の生活の関わり　ーロシアー 1　国家体制の変化が人々の生活に与えた影響 2　変化するロシアの産業				

2学期	第1章　生活文化の多様性と国際理解	5 節　世界の産業と人々の生活 1　人々の生活を支える農業の発展 2　人々の生活を支える工業の発展 3　グローバル化する現代の産業と人々の生活				
		追究事例　産業 1 産業力が世界の生活文化に与える影響　–アメリカ合衆国– 1　世界に大きな影響力をもつ知識産業と資源 2　世界の食卓に影響を与える農業 3　産業の発展を支えてきた移民の力				
		追究事例　産業 2 経済成長による人々の生活の変化　–東アジア– 1　東アジアの経済成長とその歩み 2　経済成長による中国の生活の変化 3　経済成長による韓国の生活の変化				
		追究事例　産業 3 地域統合が人々の生活や産業に与える影響　–ヨーロッパ– 1　EU 統合と人々の生活 2　EU 統合による農業への影響 3　EU 統合による工業や社会への影響				

2学期	第2章　地球的課題と国際協力	1節　複雑に絡み合う地球的課題 1　相互に関連する地球的課題とその解決に向けて 2節　地球環境問題 1　多様な地球環境問題 2　熱帯林の破壊への対策 3　地球温暖化への対策 3節　資源･エネルギー問題 1　世界のエネルギー･鉱産資源 2　エネルギー利用の現状と課題 3　地域で異なるエネルギー問題への取り組み 4節　人口問題 1　世界の人口 2　発展途上国と先進国の人口問題 3　地域で異なる人口問題への取り組み 5節　食料問題 1　飢餓と飽食 2　地域で異なる食料問題への取り組み 6節　都市･居住問題 1　世界の都市の発展 2　発展途上国と先進国の都市･居住問題 3　地域で異なる都市･居住問題への取り組み	a:世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて理解している。 世界各地でみられる地球環境問題、資源･エネルギー問題，人口・食料問題及び居住･都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みなどが必要であることなどについて理解している。 b:世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート

3学期	第1章　自然環境と防災	1節　日本の自然環境 1　日本の地形 2　日本の気候	a:我が国をはじめ世界でみられる自然災害や生徒の生活圏でみられる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解している。 さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付けている。 b:地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート
		2節　地震・津波と防災 1　地震・津波による災害 2　地震・津波の被災地の取り組み				
		3節　火山災害と防災 1　火山の恵みと災害 2　火山と共生する地域の取り組み				
		4節　気象災害と防災 1　さまざまな気象災害 2　気象災害への取り組み				
		5節　自然災害への備え 1　減災の取り組み 2　被災地への支援				
	第2章　生活圏の調査と地域の展望	1節　生活圏の調査と地域の展望 1　地理的な課題と地域調査 2　現地調査の準備 3　現地調査の実施 4　調査の分析と発表	a:生活圏の調査を基に、地理的な課題の解決に向けた取り組みや探究する手法などについて理解している。 b:生活圏の地理的な課題について、生活圏内や生活圏外との結び付き、地域の成り立ちや変容，持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、課題解決に求められる取り組みなどを多面的・多角的に考察、構想し、表現している。 c:生活圏の調査と地域の展望について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 プリント	プリント 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度